

平成30年度

夜間主コース編入学学生募集要項

(社 会 人 入 試)

法 学 部

平 成 29 年 8 月

香 川 大 学

目 次

I. 入学者の受入方針	1
II. 募 集 人 員	2
III. 編入学の時期及び編入学年次	2
IV. 出願について	
1. 出 願 資 格	2
2. 出 願 手 続	
〔1〕 出願期間	3
〔2〕 出願方法	3
〔3〕 出願書類等提出先	3
〔4〕 出願書類等	4
〔5〕 出願に関する注意事項	5
3. 選 抜 方 法	5
4. 学力検査等の日時及び場所	5
5. 合 格 者 発 表	6
6. 入 学 手 続	
〔1〕 入学手続期限	6
〔2〕 入学手続に必要なもの	6
〔3〕 入学手続書類送付先	7
7. 個人情報の取扱いについて	7
8. 障害を有する入学志願者等との事前相談について	7
9. 夜間主コース編入学等に関する照会	8
V. 入試情報の開示について	
1. 入学者選抜試験における個人成績等の開示	8
2. 入試問題の閲覧	9
添 付 書 類	
1 入学願書	
2 志望理由書	
3 履歴書	
4 在学期間証明書	
5 専修学校専門課程修了等証明書	
6 TRANSCRIPT OF RECORD	
7 入学試験個人成績等開示申請書	
8 あて名票	
9 受験票返送用封筒（長3）	
10 出願用封筒（角2）	

I. 入学者の受入方針

香川大学は、「世界水準の教育研究活動により、創造的で人間性豊かな専門職業人・研究者を養成し、地域社会をリードするとともに共生社会の実現に貢献する。」という大学の理念にふさわしい学生を求めています。

学部具体的な入学者の受入方針は次のとおりです。

法 学 部

1. 教育理念

香川大学法学部は、四国で唯一の国立大学法学部であり、高等裁判所をはじめとする重要な官公庁の位置する地の利を活かし、全国的にも高い評価を受ける教育研究を行うことを目指しています。

香川大学法学部は、開かれた自由で民主主義的な社会を支える公共的市民を育てます。さらに、法学的素養を備えた専門職業人を養成します。

夜間主コースにおいては、社会人としての幅広い判断力や、専門実務能力である政策遂行能力を育成します。

2. 教育目標

香川大学法学部では、その教育理念に基づき、開かれた自由で民主主義的な社会を支える公共的市民、法学的素養を備えた専門職業人を育成します。すなわち、世界の多様性とそこから生ずる諸問題を把握し、その解決に向けての法律学・政治学の基本的理念の知識を適切に用いて自他の尊厳を守ることができる人間を育成します。

3. 教育内容

このような教育目的を達成するために、基礎から比較的高度な内容への段階的履修、ゼミナールを中心としたきめの細やかな少人数及び双方向の教育、希望する将来の職業に応じて重点の異なる法律職コース、公共政策コース及び企業法務コースの3コース制による教育を実施しています。

4. 入学者に求める学力・能力・資質等

大学入学までに、以下のような学力・能力・資質等を備えている学生を求めています。

①知識・技能

＊高等学校等における幅広い学習に裏付けされた知識及び技能の総合力と学ぶ力

②思考力・判断力・表現力

＊物事をさまざまな角度からとらえ、筋道を立てて考える能力

＊紛争解決及び政策立案のために必要な論理的な思考力と判断力

＊文章や議論の中で自分の意見を積極的にかつ説得力を持って表現できる能力

＊相手の意見からも学び、議論をリードし発展させることのできる能力

③主体性・多様性・協働性

＊主体的に多様な他者とかわり、他者の意見や価値観を尊重し相互理解に努めようとする協働性やコミュニケーション能力

④関心・意欲・態度

＊正義と衡平を追求しそれらを社会に実現しようとする意欲と態度

＊現代社会の動きに常に関心を持ち、書物や新聞を通して、広く社会で生じていることに対する問題意識を深め、自分の意見を形成できる能力

⑤倫理観・社会的責任

＊社会の構成員としての自覚と責任を持ち、自己が果たす役割や倫理観・社会的責任を理解し、自律的に行動できる能力

◇大学入学までに修得が期待される内容

本学部に入學を希望する人は、入学後の教育に対応できる素質を養うため、高等学校において文系・理系にとらわれない幅広い学習をしてください。高等学校で学ぶことは、大学教育の前提となるものです。まずは国際的な視野とコミュニケーション能力を重視することから、英語及び国語の基礎的な能力を身につけておく必要があります。また法学・政治学は社会科学ですから、地理・歴史あるいは公民など社会科の科目もしっかり学んでください。さらに法学・政治学に必要な論理的思考力は数学・理科の学習によって培われます。万遍なく学んでください。

また、夜間主学生として、就業しながら勉学することに対する明確な動機や高い意欲を持つ学生を歓迎します。とりわけ編入学生は、入学後直ちに専門科目を履修しなければならないため、スムーズな課程修了に向けて歴史学、地理学、経済学、社会学など隣接学問領域の基本的知識や外国語などの基礎学力を身につけるとともに、これらの学科目（教養教育科目）の編入学前の単位修得が求められます。また、3・4年次の2ヶ年で法学部の教育目標に見合った知識と能力を修得するために、積極的かつ主体的に授業に取り組む高い意欲を持っていることが不可欠です。

5. 選抜方法の趣旨

面接と小論文を通じて、「入学者に求める学力・能力・資質等」を判断し、面接ではさらに法学部の志望動機や働きながら勉学する意欲を確認します。

Ⅱ. 募 集 人 員

（夜間主コース）

法 学 科 若干人

Ⅲ. 編入学の時期及び編入学年次

編入学の時期は、平成30年4月1日とし、第3年次に編入とします。

Ⅳ. 出願について

1. 出 願 資 格

編入学を志願できる者は、次のアのいずれかの要件を満たし、かつ次のイのいずれかの要件を満たす者です。

ア 就業に関する要件

- ① 現に就業し入学後も就業しながら勉学することを確約できる者
- ② 平成30年3月31日までに22歳に達し、社会人としての経験を2年以上有する者
- ③ 出願時に学生であって就職が内定している者

（注）定職をもち、夜間又は通信制の大学に在学した期間は、社会人の経験期間に含めます。

イ 学歴に関する要件

- ① 大学を卒業した者及び平成30年3月までに卒業見込みの者
- ② 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者及び平成30年3月までに授与される見込みの者
- ③ 短期大学、高等専門学校、旧国立工業教員養成所又は旧国立養護教諭養成所を卒業した者及び平成

30年3月までに卒業見込みの者

- ④ 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）附則第7条に定める従前の規定による高等学校、専門学校又は教員養成諸学校等の課程を修了し、又は卒業した者
- ⑤ 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び平成30年3月までに修了見込みの者
- ⑥ 学校教育法第132条に定める専修学校の専門課程（修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時数が1,700時間以上であること。）を修了した者及び平成30年3月までに修了見込みの者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。）
- ⑦ 他の大学に2年以上在学（休学期間を除く。平成30年3月までに2年以上在学となる者を含む。）し、62単位以上を修得（見込みを含む。）した者
- ⑧ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者及び平成30年3月修了見込みの者
- ⑨ 外国の短期大学を卒業した者及び外国の短期大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を我が国において修了した者及び平成30年3月までに修了見込みの者（学校教育法第56条第1項に規定する者に限る。）
- ⑩ 外国において、学校教育における14年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。）を修了した者及び平成30年3月までに修了見込みの者

2. 出 願 手 続

〔1〕出 願 期 間

平成29年12月11日(月)から平成29年12月15日(金)まで

〔2〕出 願 方 法

入学志願者は、〔4〕の出願書類等を取りそろえ、本要項添付の「出願用封筒」に必要事項を記入の上封入し、法学部・経済学部学務第一係に出願期間最終日の17時までに必着（郵送期間を十分考慮してください。）するよう、必ず「簡易書留・速達郵便」で郵送してください。出願期間最終日の17時以降に着いた場合は、12月13日（水）までの消印があり、かつ「簡易書留・速達郵便」であるものに限り受け付けます。

なお、出願期間最終日の「9時から17時まで」に限り、持参による出願を認めます。

〔3〕出 願 書 類 等 提 出 先

香川大学法学部・経済学部学務第一係

〒760-8523 高松市幸町2番1号 TEL (087) 832-1806 (直通)

〔4〕出願書類等

	出 願 書 類 等	注 意 事 項	チェック欄
(1)	入 学 願 書	本学所定の用紙に必要事項を記入してください。	
(2)	志 望 理 由 書	本学所定の用紙を用いて志願者本人が直筆で記入してください。(800字以内)	
(3)	履 歴 書	本学所定の用紙に必要事項を記入してください。	
(4)	在職証明書、職歴証明書等 (様式は任意)	① 現に就業し入学後も就業しながら勉学することを確認できる者については、在職証明書、身分証明書の写し等 ② 平成30年3月31日までに22歳に達し、社会人としての経験(家事専従やボランティアなども含む。)を入学時までに通算して2年以上有する者については、そのことを証明する書類(勤務先からの証明が得られない場合や就労以外の社会人としての経験を有する場合は、友人・家族などで20歳以上の者により、そのような経験があることの証明を受けてください。) ③ 出願時に学生であって就職が内定している者については、その旨を証明する内定先等が作成した文書	
(5)	最終学校の卒業(見込)又は 修了(見込)証明書	出願資格「イ学歴に関する要件」の⑥に該当する者は、本学所定の専修学校専門課程修了等証明書及び大学入学資格を証明する書類(高等学校の卒業証明書等)を提出してください。 出願資格「イ学歴に関する要件」の⑦に該当する者のうち、最終学年の者は卒業見込証明書、それ以外の者は本学所定の在学期間証明書を提出してください。	
(6)	学位記の写し又は 学位授与(申請受理)証明書	出願資格「イ学歴に関する要件」の②に該当する者は、学位記の写し又は大学評価・学位授与機構が発行した学位授与(申請受理)証明書を提出してください。	
(7)	最終学校の成績証明書	修得単位数が明記されたものとします(出身学校長が作成し、厳封してください。)。在学中の者については、平成30年3月までに単位修得見込みの科目について評価欄に○印を付したものとします。ただし、外国の大学(学校)を修了した(修了見込みを含みます。))者については、本学所定の様式「TRANSCRIPT OF RECORD」により作成してください。	
(8)	検 定 料 18,000円	入学願書と一連の「振込依頼書(入金票)」及び「領収書」に必要事項を記入の上、平成29年12月4日(月)から12月15日(金)の期間内に金融機関(郵便局・ゆうちょ銀行を除く。)の窓口で所定の検定料を振り込んでください(ATMは利用できません。また、振込手数料は振込人負担です。)。その際、 必ず入学願書下部の「受付金融機関出納印」欄に押印を受けてください。 (注) 通常、金融機関の窓口取扱時間は、平日の15時までです。また、土曜日、日曜日及び祝日は休業となりますので注意してください。	
(9)	写 真	出願以前6か月以内に撮影したものを、入学願書の写真票に貼付してください(写真裏面に氏名を記入してください。))。	
(10)	あて名票(本人あて)	本学所定の用紙に、志願者の氏名、合格通知書を受け取る際の住所、郵便番号及び電話番号を記入してください。	
(11)	受験票等返送用封筒	本学所定の封筒に志願者の住所、氏名及び郵便番号を明記し、372円分の郵便切手を貼付してください。	

(注) 「出願用封筒(本要項に添付)」を使用して提出してください。

〔5〕出願に関する注意事項

- (1) 出願書類が不備の場合は受理できません。
 - (2) 出願書類提出後は、記載内容の変更を認めません。
 - (3) 払込済の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。
 - ① 検定料を払い込んだが本学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合
 - ② 検定料を誤って二重に払い込んだ場合
- ※ 上記①又は②に該当される方は、香川大学入試グループ TEL (087) 832-1182 へご連絡ください。

3. 選 抜 方 法

小論文及び面接（志望理由書の評価も含みます。）の総合点により選抜します。

ただし、小論文又は面接のいずれか一方を受験していない場合は、本学の合格者とはなりません。また、面接点が30点に満たない場合は、不合格とします。

〔1〕配 点

小 論 文	面 接	計
100	90	190

〔2〕小 論 文

設問に対する1,000～1,200字程度の論述を行います。問題は、広く社会・政治・法律・人文等の分野から選ばれます。評価の観点とは、受験者の論理的思考力、文章表現力、説得力などです。

〔3〕面 接

一人につき約20分程度で行います。論理的思考力、口頭での表現力、社会現象に対する関心など法学部学生に必要な素養や、本学部を志望する動機、就業しながら勉学する意欲、就学時間の確保など、夜間主学生としての適性について評価を行います。

4. 学力検査等の日時及び場所

〔1〕日 時 平成30年1月20日(土)

時 間	検 査 内 容
9:00～11:00 11:30～	小 論 文 面 接

〔2〕場 所 香川大学法学部（高松市幸町2番1号）

※検査場への自動車での入構はできません。

〔3〕受験上の注意事項

- (1) 試験当日は、8時30分までに「受験票」を持って、検査場へ集合してください。
- (2) また「受験票」は、入学試験個人成績等開示申請の際に必要なので、大切に保管しておいてください。
- (3) 15分以上遅刻した場合は受験できませんので、検査時間をよく確認しておいてください。
- (4) 机の上には、筆記用具、消しゴム、鉛筆削り（小型で手動のもの）、時計（計時機能だけのもの）以外の携行品を置いてはいけません。
- (5) 携帯電話、スマートフォン等音の出る機器を所持している場合は、電源を切っておいてください。
- (6) 学力検査等についての詳細は、検査場に掲示します。
- (7) 不正行為のあった場合は、直ちに退場してもらいます。

5. 合格者発表

合格者の発表は、下記日時に法学部内掲示板でそれぞれ行うとともに、合格者には合格通知書を送付します。

なお、電話等による可否の問い合わせには応じません。

平成30年2月7日(水) 午前9時(予定)

本学のホームページ上においても、合格者受験番号を掲載します(同日午前10時予定)。

香川大学ホームページ <http://www.kagawa-u.ac.jp/>

(注) ホームページ掲載は、本学が情報提供の一環として行うものであり、公式の合格者発表は香川大学法学部内掲示板、合格通知書にて行います。

6. 入学手続

合格者は、下記期限までに入学手続を完了してください。

入学手続書類は、「簡易書留・速達郵便」とし、平成30年3月15日(木)17時(必着)までに教育・学生支援室学務グループへ送付してください。

所定の期限までに入学手続を完了しない場合には、入学辞退者として取り扱います。

なお、入学手続に関しての詳細は、合格通知書送付時に通知します。

〔1〕入学手続期限

平成30年3月15日(木)

〔2〕入学手続に必要なもの

入学手続に必要なものは、次のとおりです。

- ① 本学所定の誓約書 1部
- ② 各学部に必要な書類
- ③ 納付金 入学料 141,000円(予定)
授業料(前期分) 133,950円(予定)
(年 額) 267,900円(予定)

なお、入学時及び在学中に学生納付金が改定された場合には、改定時から新たな納付金額が適用されます。

(注) 1. 前期分の授業料については、平成30年4月1日から平成30年5月31日までの間に納付してください。

また、希望により、前期分の納付の際に後期分も合わせて納付することができます。

2. 払込済の入学料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

- ① 入学手続を行わなかった場合
- ② 入学料を誤って二重に払い込んだ場合

3. 入学料・授業料の納付が困難な学生のために、免除や徴収猶予の制度があります。

入学手続書類送付から手続までの期間が短いため、申請希望者は香川大学ホームページ

(<http://www.kagawa-u.ac.jp/campus-life/tuition-info/16198/>) で事前に必要書類をご確認ください。

4. 入学手続を完了した後、何らかの事情で入学することができなくなった場合は、速やかに入学辞退の手続を行ってください。所定の入学辞退の手続を行わない場合は、平成30年4月1日付けで入学したこととなり、授業料の債務（前期分）が発生しますのでご注意ください。

〔3〕入学手続書類送付先

〒760-8521

香川県高松市幸町1番1号

香川大学教育・学生支援室学務グループ

7. 個人情報の取扱いについて

1. 出願書類に記載された個人情報（氏名、生年月日、性別その他の個人情報）は、入学者選抜、合格通知及び入学手続を行うために利用します。また同個人情報は、合格者の入学後の教務関係（学籍、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、奨学金申請等）、授業料及び教育研究活動の支援と本学の発展のための活動に関する業務を行う目的をもって本学が管理します。
2. 入学者選抜における個人成績は、入学者選抜の他、調査・研究（入試の改善や志願動向の調査・分析、各種統計資料作成）及び合格者の入学後の教務・学生支援関係業務にのみ使用し、本学の関係教職員以外への提供は行いません。また、調査・研究結果の発表に際しては個人が特定できないように処理します。

8. 障害を有する入学志願者等との事前相談について

障害を有する等、受験上及び修学上の配慮を必要とする可能性がある入学志願者は、出願に先立ち、あらかじめ本学と相談してください。

なお、相談の内容によっては対応に時間を要することもありますので、出願前のできるだけ早い時期に、相談してください。

特に、下表に相当する障害がある者については、申出がなかった場合、受験の際、障害等の状態に応じた対応ができなくなる場合もありますので十分注意してください。下表から判断できない場合は、お問い合わせください。

区 分	障 害 の 程 度
視 覚 障 害	両眼の視力がおおむね0.3未満のもの又は視力以外の視機能障害が高度のもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの
聴 覚 障 害	両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上のものうち、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの
肢 体 不 自 由	・肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの ・肢体不自由の状態が上記に掲げる程度に達しないもののうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの
病 弱	・慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のもの ・身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの
そ の 他	上記以外で、受験上、修学上特別の配慮を必要とするもの (例) 発達障害（ADHD、高機能自閉症等）、パニック障害、頻尿

問い合わせ先 香川大学入試グループ 〒760-8521 高松市幸町1番1号 TEL (087) 832-1182

9. 夜間主コース編入学等に関する照会

夜間主コース編入学等に関する照会は、下記あてに行ってください。

香川大学法学部・経済学部学務第一係（法学部担当）	〒760-8523	高松市幸町2番1号
		TEL (087) 832-1806
香川大学入試グループ	〒760-8521	高松市幸町1番1号
		TEL (087) 832-1182

V. 入試情報の開示について

1. 入学者選抜試験における個人成績等の開示

〔1〕開示内容

試験成績の開示を希望する受験者には、本人の申請により、総合点及び募集要項に記載の配点表に則した項目の得点並びに総合順位を通知します。

ただし、合格者が10人に満たない学部・学科等の受験者には、総合点及び募集要項に記載の配点表に則した項目の得点のみを通知します。

平成30年度入学者選抜試験の成績の開示を希望する者は、下記のとおり申請してください。

〔2〕申請方法

下記①～③の書類を同封し、郵送(簡易書留)にて申請してください。郵送以外での申請は認められませんので注意してください。

① 本学所定の「入学試験個人成績等開示申請書」

② 本学の受験票（コピー不可）

受験票を添付できない場合は、運転免許証等のコピーを添付してください。

なお、提出された受験票等は入学試験個人成績等通知時に返却します。

③ 返信用封筒（長形3号〈約12cm×23.5cm〉の封筒に、本人の住所、氏名及び郵便番号を明記し、402円分（注）の郵便切手を貼付したもの）

（注）定形50gまでの簡易書留料金。郵便料金が改定される場合がありますので、申請前に本学ホームページ等で料金を確認してください。

〔3〕申請書受理期間

平成30年4月13日（金）から平成30年5月11日（金）まで（**必着**）

〔4〕申請先

〒760-8521 高松市幸町1番1号 香川大学入試グループ TEL(087)832-1182

〔5〕申請者に対する開示時期

平成30年6月中旬ごろに郵送（簡易書留）にて本人に通知します。

〔6〕その他

開示に要する手数料は、無料とします。ただし、郵送料は申請者の負担とします。

2. 入試問題の閲覧

- (1) 本学入試問題については、香川大学広報室において閲覧できます。

閲覧時間は、9時から17時までです（土曜日、日曜日、祝日及び12月29日～1月3日を除く。）。

○問い合わせ先：香川大学広報室 TEL (087) 832-1027

- (2) 情報提供の一環として、本学ホームページ上においても、入試問題を公表します（原則として過去1年分のみ）。なお、著作権許諾の関係により一部公表できない場合もあります。

○公表予定期間

平成30年7月から約1年間（著作権許諾の関係で多少前後します。）

香川大学ホームページ <http://www.kagawa-u.ac.jp/>

平成30年 月 日

入学試験個人成績等開示申請書

香川大学長 殿

申請者

住 所

氏 名

TEL () -

平成30年度入学者選抜試験における私の成績等について、下記のとおり開示を申請します。

記

試 験 区 分	夜間主コース編入学（社会人入試）
学 部	法 学 部
学 科	法 学 科
受 験 番 号	
開示申請事項	☐ 得 点 ☐ 総合順位

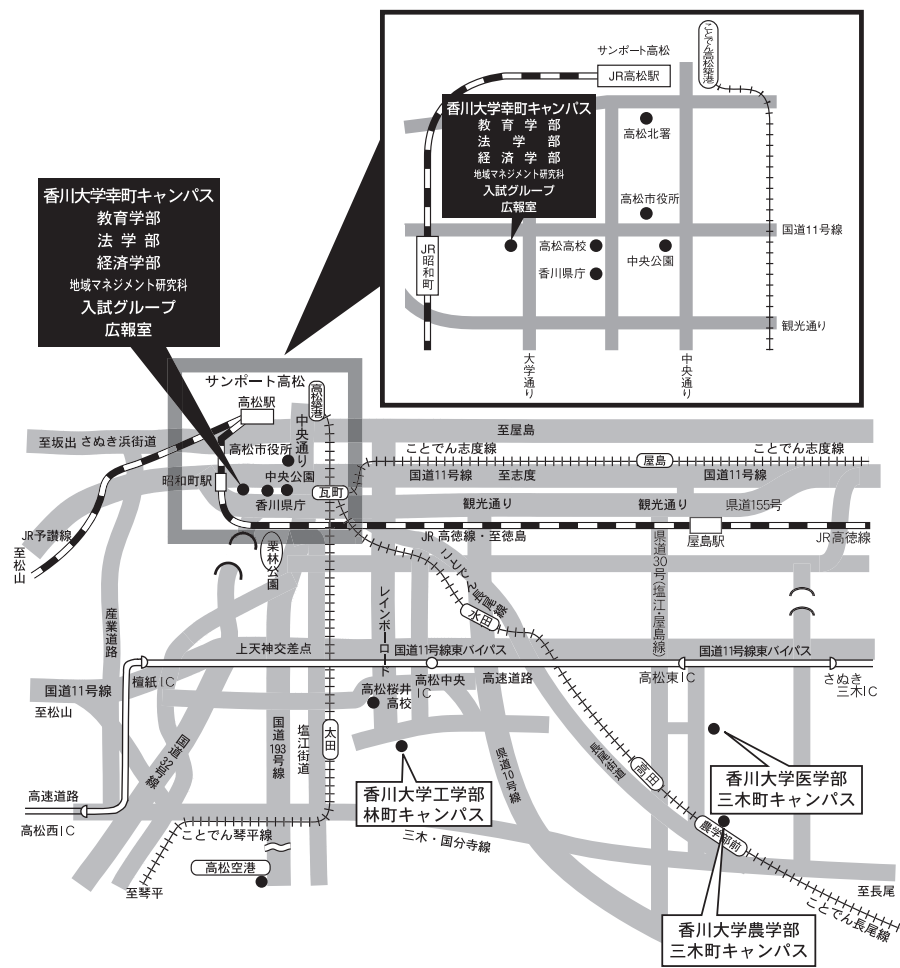
（備考）

1. 開示申請事項の□に✓を記入してください。
2. 申請書及び下記の書類を同封し、郵送（簡易書留）にて申請してください。郵送以外での申請は認められませんので、ご注意ください。
 - (1) 本学の受験票（コピー不可）
受験票を添付できない場合は、運転免許証等のコピーを添付してください。
なお、受験票等は入学試験個人成績等通知時に返却します。
 - (2) 返信用封筒（長形3号〈約12cm×23.5cm〉）の封筒に、本人の住所、氏名及び郵便番号を明記し、402円分（注）の郵便切手を貼付したもの
（注）定形50gまでの簡易書留料金。郵便料金が改定される場合がありますので、申請前に本学ホームページ等で料金を確認してください。
3. 郵送先は次のとおりです。
〒760-8521 高松市幸町1番1号 香川大学入試グループ TEL (087) 832-1182
4. 合格者が10人に満たない学部・学科等の受験者には、総合点及び募集要項に記載の配点表に則した項目の得点のみを通知します。

※申請書受理期間

平成30年4月13日（金）から平成30年5月11日（金）まで（必着）

香川大学検査場案内図



法学部，経済学部，教育学部，入試グループ，広報室

J	R	高徳線「高松駅」—————→「昭和町駅」下車 徒歩5分（東へ250m）
バ	ス	J R 高松駅発（高松駅前①②番のりば）
		ことでんバス ⑪下笠居線・昭和町経由便 「高松駅」—————→「幸 町」下車 徒歩2～3分（西へ150m）
		ことでんバス ⑬下笠居線・宮脇町経由便又は⑮香西線・宮脇町経由便 「高松駅」—————→「宮脇町」下車 徒歩2～3分（北へ150m）
		ことでんバス まちなかループバス ①東廻り ②西廻り 「高松駅」—————→「香川大学教育学部前」下車すぐ 「高松駅」—————→「香川大学法学部・経済学部前」下車すぐ
		高松空港発 空港連絡バス—————→「中新町」又は「県庁通り・中央公園前」下車 徒歩10分～15分（西へ750m）
タ	ク	J R 高松駅—————→香川大学 約10分 約800円

（注）電車，バス等の運行時刻については，受験者各自が確認してください。また，バス路線等については，変更になる場合もあるので注意してください。

入学試験等に関する照会先

香川大学法学部・経済学部学務第一係
(法学部担当)

TEL (087) 832-1806
〒760-8523 高松市幸町2番1号

香川大学入試グループ

TEL (087) 832-1182
〒760-8521 高松市幸町1番1号

香川大学ホームページ

<http://www.kagawa-u.ac.jp/>

～ 不測の事態発生時等における諸連絡について ～

災害等の不測の事態が発生し、入学試験を予定どおりに実施できない場合等の対応については、上記の本学ホームページ等でお知らせしますので、ご確認ください。

また、入学試験に関する情報についても本学ホームページ等に随時掲載しますので、試験当日まで注意してご覧ください。